

令和7年度 名古屋調理師専門学校 学校関係者評価報告書

作成日：令和8年5月29日

学校関係者評価委員会 開催概要

1. 日 時 令和8年5月28日（木）16：00～17：00
2. 場 所 名古屋調理師専門学校 会議室
3. 出席者 理事長 三浦由美子
校長 三浦 大介
顧問 向山 登
委員 和佐田美久（ 関連業界等関係者 ）
委員 稲垣佐智子（ 卒業生 ）
委員 佐藤美智子（ 教育に関し知見を有する者 ）
委員 柴田 麻美（ 教育に関し知見を有する者 ）
委員 山本 健一（ 教育に関し知見を有する者 ）

4. 議 案

- ・ 自己評価結果について

学校自己点検・自己評価報告基準	総合評価 (三段階)
基準1 教育理念・目的・目標	3
基準2 教育課程、教育の実施、学修成果	3
基準3 学生の受入れ支援	3
基準4 教育実施組織・教員	3
基準5 教育環境	3
基準6 教育活動の基盤と改善・向上の取組	3

- ・ 学校関係者評価の実施

5. 評価・意見

- ・ 教育理念に沿った指導がなされており、また、法令等が遵守されている。
今後も法改正等に迅速に対応し、組織内の法整備が停滞しないよう注意しなければならない。
- ・ 学校の長い歴史の中で慣例化された判断基準や方針についても、時代の変化に合わせて合理的に整備し、学生にもわかりやすい形で示せるよう努めなければならない。
- ・ 学生の多様性に配慮しなければならない。
スクールカウンセラーの配置など、支援の余地はあると考えられる。
- ・ 学生の学習意欲を維持する取り組みを推進し、退学率の低下に努めている。
- ・ 施設設備の管理に注意し、教育の維持及び学生の安全確保を徹底している。
- ・ 学生だけでなく教職員の労働環境にも配慮し、健全な組織運営を心がけている。